



SESERAGI—MISHIMA
ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2016～2017年度 RI会長 ジョンF. ジャーム
RIテーマ 人類に奉仕するロータリー

クラブテーマ「出会いに感謝&ありがとう」会長 中山和雄

副会長 山口辰哉 幹事 米山晴敏

第1322回 例会
2017.5. 19(金)晴

司会:山口辰哉君 指揮:土屋 巧君
ロータリーソング「日も風も星も」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 中山和雄君



こんにちは。私も8月に71歳と言う年を迎えますが、最近息をするにも気息さを感じています。先日テレビを見ていましたら日本国有鉄道第4代十河信二総裁は1955年71歳で第1代から第3代までの総裁が事件や事故により短期間で辞めていた為、次の総裁になり手が中々ない中、愛媛の同郷であった当時日本民主党総務会長の三木武吉氏に、当時将来の国鉄に不安を感じていた十河氏にそんなに心配ならあんたが4代目の総裁を引き受けたらどうかと勧められやむなく引き受ける事になったそうです。総裁就任後事故や赤字続きだった国鉄を立て直し、これからの鉄道はスピード化にしなければ鉄道の生き延びる道はない、また日本経済の発展はないと確信し、東京一大阪間を3時間で運行との目標を立て、新幹線研究室を立ち上げ工事費やあらゆる困難の壁に立ち向かい在任の8年間で目的を成し遂げ翌年の新幹線開通を目前に予算の大幅な追加を理由に責任を取り退官しております。とにかく十河4代総裁が誕生しなかったら新幹線は出来ていなく、また出来たとしても20～30年はかかったのではないのでしょうか。とにかく世の中には70歳を超えても人の為世の為に頑張った人・頑張っている人がいるものだと痛感いたしました。我がクラブにも澤田パスト会長が72歳から今年の4月(80歳)まで日本全国中古車販売協同連合会の会長を務めていました。お疲れ様でした。

さて今日は原兄多さんの紹介をさせていただきます。原さんは1974年9月5日に三島市新谷で生を享け、弟が一人、妹が二人の4人兄弟との事です。原さんはこれまでに三度の挫折に会っているようですが、一度目は中学一年生の時に祖父と父親が経営していた会社が倒産し、住み慣れた三島を離れ韮山に引越しをしなければならなかった事、そして二度目は大学受験で第一志望の大学に入れなかった事、そして三度目は父親の体調と父親が再起した小さな不動産会社の状況が悪化した為、某大学を卒業後大阪で5年、静岡で5年勤務していた生命保険会社系の不動産会社を退社し小さな不動産会社を継ぐ事になり、最初は10年間それなりの規模の不動産会社で様々な経験を積んだ自負があり、頑張れば立て直せると思っていたようですが、しかし現実

甘くなく、仕事もほとんど無く、行政書士事務所も開設したが同様に閑古鳥が鳴く状態が続いた事、これまでの挫折では最大のダメージだったそうです。そんな時に友人からJCに誘われ時間だけはたっぷりあったので、何かを変えなければ、と言う焦りもあり、入会したが正直、仕事には直接つながりはなく、自分の時間とお金を使って、ボランティアをする事に意味があるのか?と疑問に思いながらも活動を続けていると不思議に人のつながりが出来、仕事も少しずつ増えて来て、サラリーマン時代は、やはり会社の名前で仕事をしていたんだと痛感し今更ながらですが自分を知ってもらい自分の信用がいかに大事かと気付いたそうです。

せせらぎ三島ロータリークラブに入会したきっかけは、父親の事務所が鈴木パスト会長所有の建物に入居していた為、景気の悪化から事務所を韮山の自宅に移した後も懇意にいただき、仕事の打ち合わせの傍ら、ロータリーについて教えて頂き、入会の誘いもして頂いておりましたが、その時にはまだJCに所属していた為、卒業したら考えますと返事しておりましたが、JC卒業と同時に他の会の新年会で名刺交換をさせて頂き仕事も一緒にやる様になっていた中山会長と、鈴木パスト会長のスポンサーで入会させて頂きました。入会して感じた事は、せせらぎ三島ロータリークラブの『秩序ある居心地の良さ』ですとの事でした。若手にも機会を与える傍ら、例会等の秩序はしっかりと守り、それを先輩方が見守っている、そんな伝統が息づいていると感じ、また職業奉仕の考え方も、他の団体にはない魅力だと思いますとの事でした。次年度は職業奉仕委員長を仰せつかりましたので先輩たちの築いて来た秩序と伝統を承継しつつ若手ながらでは、活発さを発揮出来たらと考え頑張りますので、皆様今後ともよろしくお願い申し上げます。との事でした。

以上原兄多さんの紹介でした。ありがとうございました。

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	25/37	67.57%	35/37	94.59%
今回	27/36	75.00%	会員総数	39名

欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

石井(司)君、勝又君、杉山(順)君、田中君、仲原君、服部君、宮澤君、山本君、米山君

(*出席免除会員の欠席者 大房君、片野君、渡邊君)

卓話

「地方創生の取組み報告」と「相続・事業承継」について
加藤義弘さん



1. 地方創生の取組み報告

・伊豆地区の活性化を目的に、「若旅in伊豆」(観光庁の施策で、学生に旅をさせ、観光等の地域資源を知り、地域の企業、地域団体の取組みを知る)を藍澤證券、静岡新聞社、静岡大学で今年2月に、伊豆の企業、地域団体にご協力いただき実施しました。土屋副知事にも下田高校生との討論会に出席いただき、地域課題取組みへの提言を行いました。

次回は今年9月に行います。静岡県東部・伊豆地区の活性化で、皆様とコラボレーションができればと考えています。

・藍澤證券と静岡大学で共同開発したインターンシップが内閣官房まち・ひと・しごと創生本部から、金融機関等の「特徴的な取組み事例」として、選定され、大臣表彰を受けました。静岡県と東京都に跨ったクロスボーダー型のインターンシップで、学生に静岡県の良さを知ってもらうことを目的としています。

2. 相続・事業承継

・事業承継は経営者にしかできない最後にして最大の仕事です。

後世のためにも、資産・事業をめぐる争族にならない対策が必要です。

今回の話が、皆様の考えるきっかけになれば幸いです。



ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

加藤義弘さん(石井邦夫君のゲスト)



スマイルボックス

藤川智徳君: 前は欠席しました。すみません。スマイルします。

鈴木真知子君: 欠席多くてすみません。やっと初夏の陽気になりました。スマイルします。

石井邦夫君: 本日、私の卓話です。よろしくお願いします。

山口辰哉君: 先週例会後から北海道の釧路、根室に一人で行ってきました。根室では「ちょい乗りレンタカー」を借り、納沙布岬まで行きました。日本の最東端、納沙布岬にあるオーロラタワー(地上95メートル)に登り、いくつも置いてある無料の双眼鏡で歯舞諸島を眺め、ロシアの巡視船か漁船か分かりませんが確認できました。客は私だけ。根室の駅前も寂しい限り。釧路からの列車は一両編成のディーゼルカーが一日4~5往復のみ。廃線も視野に入っているそうです。

委員会報告

広報委員会

山口雅弘君

マイロータリーの登録が伸びておりません。
6月中旬までには全員登録をお願いします。

今日の料理

